Link People for Happiness

systena

2011年3月期業績概要
および
2012年3月期事業戦略

株式会社システナ

銘柄コード：2317(東証一部)

2011年5月19日

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

会社概要（2011年5月1日現在）

【会社名】 株式会社システナ
【設立】 1983年 3月24日
【決算期】 3月
【本社】 〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング 14F
【役員】 代表取締役社長 ：逸見 愛親
代表取締役副社長 ：三浦 賢治
専務取締役 ：淵之上 勝弘
常務取締役 ：国分 靖哲
常務取締役 ：甲斐 隆文
常務取締役 ：杉山 一
常務取締役 ：小田 信也
社外取締役 ：板谷 嘉之
【従業員数】 単体：1,675名 連結： 2,060名
【上場市場】 東証一部（2005年10月昇格）
【資本金】 15億1,375万円
【発行済株式数】 316,475株

【事業内容】
- ・モバイル高速データ通信事業 ：移動体通信機器ソフトウェア開発支援・品質検証支援
- ・情報システム事業 ：金融機関及び企業向けシステム開発
- ・ITサービス事業 ：システムの保守・運用、ヘルプデスク及びITアシスタント
- ・ソリューション営業 ：IT関連商品の企業向け販売
- ・エアー・クラウド推進事業 ：クラウド型業務アプリケーションサービスの提供
- ・コンシューマサービス事業 ：スマートフォン向けソーシャルネットワークゲームポータルサイトの企画・開発・運営

【連結子会社】
- ・㈱ProVision ：移動体通信端末ソフトウェアの品質検証、保守・運用
- ・東京都ﾋﾞｼﾞﾈｽｻｰﾋﾞｽ㈱ ：データ入力、大量出力、データベース顧客管理などIT関連サービスの提供
- ・㈱GaYa ：スマートフォン向けアバターSNS・ソーシャルゲームの企画・開発・運営
- ・㈱IDY ：各種通信デバイス・通信ソフトウェアの販売、無線通信に関わる各種開発

【持分法適用関連会社】
- ・北洋情報システム㈱ ：移動体通信端末ソフトウェア開発、各種ソリューション開発
- ・リトルソフト㈱ ：クラウド環境対応Webアプリ『LSクラウド・ウェア』の開発、SIサービスの提供
- ・iSYS Information Technology Co.,Ltd. ：中国北京市を拠点とするオフショア開発

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2011年3月期 業績概要（連結）＜前期比＞

構造改革により、利益額・利益率ともに大幅UP！

（単位：百万円）

	2011年3月期 実績		前期実績 ※		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	39,176	－	40,243	－	▲1,066	▲2.7%
営業利益	2,579	6.6%	2,094	5.2%	485	23.2%
経常利益	2,661	6.8%	2,184	5.4%	476	21.8%
当期純利益	2,957	7.5%	1,935	4.8%	1,021	52.8%

※ 前期実績は、システムプロ（2009年4月～2010年3月）、カテナ（2009年4月～2010年3月）各々の連結数値を合算の上、連結調整を行った参考数値です。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2011年3月期 業績概要（連結） ＜業績予想比＞

営業利益、経常利益の増加に加え、子会社株式売却益などの特別利益の計上により、当期純利益が大幅増

（単位：百万円）

	2011年3月期 実績		期初 業績予想		業績予想比	
	金額	利益率	金額	利益率	差異額	差異率
売上高	39,176	－	42,602	－	▲3,425	▲8.0%
営業利益	2,579	6.6%	2,388	5.6%	191	8.0%
経常利益	2,661	6.8%	2,424	5.7%	237	9.8%
当期純利益	2,957	7.5%	2,079	4.9%	878	42.2%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別売上高（連結）＜業績予想比＞

- モバイル高速データ通信事業：Androidのノウハウ・実績により受注が好調
- 情報システム事業：顧客のIT投資抑制による案件の先送りなどにより減少
- ソリューション営業：収益重視の方針による低採算案件の削減により減少

（単位：百万円）

	2011年3月期 実績		期初 業績予想		業績予想比	
	金額	構成比	金額	構成比	差異額	差異率
モバイル高速データ通信	7,381	18.8%	6,273	14.7%	1,108	17.7%
情報システム	11,813	30.2%	13,780	32.4%	▲1,966	▲14.3%
ITサービス	5,566	14.2%	5,289	12.4%	277	5.2%
ソリューション営業	14,390	36.7%	17,115	40.2%	▲2,724	▲15.9%
エアー・クラウド推進	70	0.2%	103	0.2%	▲32	▲31.3%
コンシューマサービス	43	0.1%	41	0.1%	2	7.0%
調整額	▲89	▲0.2%	1	0.0%	▲90	－
合計	39,176	100.0%	42,602	100.0%	▲3,425	▲8.0%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別営業利益（連結）＜業績予想比＞

- モバイル高速データ通信事業：高採算案件が多く利益も大幅増
- ITサービス事業：構造改革により収益力が大幅に改善

（単位：百万円）

	2011年3月期 実績		期初 業績予想		業績予想比	
	金額	利益率	金額	利益率	差異額	差異率
モバイル高速データ通信	1,373	18.6%	975	15.5%	398	40.9%
情報システム	807	6.8%	1,149	8.3%	▲341	▲29.7%
ITサービス	308	5.5%	85	1.6%	223	263.4%
ソリューション営業	202	1.4%	246	1.4%	▲43	▲17.7%
エアー・クラウド推進	▲72	—	▲30	—	▲42	—
コンシューマサービス	▲86	—	▲30	—	▲56	—
調整額	46	—	▲7	—	53	—
合計	2,579	6.6%	2,388	5.6%	191	8.0%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

資産の状況（連結）

（単位：百万円）

	当期末（2011年3月31日）		当期初（2010年4月1日）		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産合計	15,336	62.7%	17,491	59.5%	▲2,155
現金及び預金	5,188	21.2%	6,573	22.4%	▲1,384
受取手形及び売掛金	7,734	31.6%	9,081	30.9%	▲1,347
繰延税金資産	1,680	6.9%	1,060	3.6%	619
その他	732	3.0%	776	2.6%	▲43
固定資産合計	9,117	37.3%	11,917	40.5%	▲2,800
有形固定資産	3,057	12.5%	4,530	15.4%	▲1,472
無形固定資産	1,052	4.3%	1,056	3.6%	▲4
投資その他の資産	5,006	20.5%	6,330	21.5%	▲1,323
資産合計	24,453	100.0%	29,409	100.0%	▲4,955

トピックス

●有形固定資産

借入金の圧縮を目的に土地・建物を売却
⇒ 14億円減少

●投資その他の資産

子会社アドバンスト・アプリケーションなどを売却
⇒ 13億円減少

（子会社株式売却益などを特別利益に計上）

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

負債・純資産の状況（連結）

（単位：百万円）

	当期末（2011年3月31日）		当期初（2010年4月1日）		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
負債合計	9,761	39.9%	15,976	54.3%	▲6,215
流動負債	8,761	35.8%	13,012	44.2%	▲4,250
固定負債	999	4.1%	2,964	10.1%	▲1,965
純資産合計	14,692	60.1%	13,433	45.7%	1,259
株主資本	14,224	58.2%	12,534	42.6%	1,690
資本金	1,513	6.2%	1,513	5.1%	—
資本剰余金	7,362	30.1%	7,362	25.0%	—
利益剰余金	6,250	25.6%	3,872	13.2%	2,377
自己株式	▲901	▲3.7%	▲214	▲0.7%	▲686
その他包括利益累計額	▲10	▲0.1%	—	—	▲10
少数株主持分	478	2.0%	899	3.1%	▲420
負債・純資産合計	24,453	100.0%	29,409	100.0%	▲4,955

※「財務・経理部門の方針」については35ページ参照。

トピックス

●負債

借入金の返済44億円を中心に62億円圧縮

有利子負債が当期初から半減
⇒ 実質無借金に

【自己資本比率】

資産売却、借入金圧縮などにより15.5p改善

（当期初 42.6% ⇒ 当期末 58.1%）

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2012年3月期
(2011年4月1日～2012年3月31日)
業績予想

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2012年3月期 業績予想（連結）

上期は震災の影響を織り込むが、下期以降は回復基調に

（単位：百万円）

		2012年3月期 業績予想		2011年3月期 実績		比較増減	
		金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
第2四半期	売上高	14,907	－	19,208	－	▲4,300	▲22.4%
	営業利益	518	3.5%	996	5.2%	▲477	▲47.9%
	経常利益	550	3.7%	1,046	5.4%	▲495	▲47.4%
	四半期純利益	496	3.3%	1,085	5.7%	▲589	▲54.3%
通期	売上高	33,535	－	39,176	－	▲5,641	▲14.4%
	営業利益	2,217	6.6%	2,579	6.6%	▲361	▲14.0%
	経常利益	2,292	6.8%	2,661	6.8%	▲368	▲13.8%
	当期純利益	1,444	4.3%	2,957	7.5%	▲1,512	▲51.1%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2012年3月期業績予想 セグメント別売上高（連結）

（単位：百万円）

	2012年3月期 通期業績予想		2011年3月期 通期実績		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
モバイル高速データ通信	7,995	23.8%	7,381	18.8%	614	8.3%
情報システム	5,870	17.5%	11,813	30.2%	▲5,943	▲50.3%
ITサービス	5,194	15.5%	5,566	14.2%	▲371	▲6.7%
ソリューション営業	14,286	42.6%	14,390	36.7%	▲104	▲0.7%
エアー・クラウド推進	150	0.5%	70	0.2%	79	112.1%
コンシューマサービス	134	0.4%	43	0.1%	90	206.4%
調整額	▲95	▲0.3%	▲89	▲0.2%	▲5	—
合計	33,535	100.0%	39,176	100.0%	▲5,641	▲14.4%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2012年3月期業績予想 セグメント別営業利益（連結）

（単位：百万円）

	2012年3月期 通期業績予想		2011年3月期 通期実績		比較増減	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
モバイル高速データ通信	1,236	15.5%	1,373	18.6%	▲137	▲10.0%
情報システム	567	9.7%	807	6.8%	▲240	▲29.8%
ITサービス	372	7.2%	308	5.5%	63	20.6%
ソリューション営業	263	1.8%	202	1.4%	61	30.2%
エアー・クラウド推進	▲36	—	▲72	—	36	—
コンシューマサービス	▲189	—	▲86	—	▲103	—
調整額	4	—	46	—	▲42	—
合計	2,217	6.6%	2,579	6.6%	▲361	▲14.0%

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス①＞

モバイル高速データ通信事業

3年後の飛躍に向けた先行投資の年

- 既存事業が好調な中で、3年後のLTE普及期に向けてモバイル業界において唯一無二の存在になるために先行投資を積極的に行う。

・キャリア案件強化　・ハードウェアへの取り組み
・オフショア体制強化　・認証マークへの取り組み

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス②＞

情報システム事業

成熟分野から成長分野へシフト

- 成熟事業で社員の平均年齢も高く、成長事業への転換が困難な子会社と部門を売却。
- 一時的な体制縮小からグローバルな開発体制で生き残り勝つために中国合弁会社によるオフショア開発を推進、成長力を高めていく。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス③＞

ITサービス事業

成長軌道確立の年

- 営業力の強化と更なるコストダウンによる生産性向上を展開中。
- 東日本大震災以降、拠点を首都圏から西日本に分散する需要が増加、東京本社と大阪支社で連携し、首都圏で培ったノウハウを西日本に展開。
- 前期を上回る利益を計画、成長軌道確立へ。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス④＞

ソリューション営業

ＡＬＬシステナ精鋭の営業部隊となる

- 営業力強化･業務効率化を推進、ＡＬＬシステナ精鋭の営業部隊へ変革中。
- 大手製造業や外資系企業を中心とした優良な顧客基盤に対して、ITサービスを絡めたサービス営業を強化し、収益性の向上を図ることにより前期を上回る利益を計画。

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス⑤＞

エアー・クラウド推進事業

新規顧客の開拓に注力

- 東日本大震災の影響から、BCP対策や節電対策として、クラウドサービスへの移行を検討する企業が急増。
- 来るクラウドビジネスの普及期に向けて事業基盤・顧客基盤を確立すべく『Google Apps』、『BPOS』のライセンス販売を中心に新規取引顧客の開拓に注力。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜業績予想に関するトピックス⑥＞

コンシューマサービス事業

GaYaサービスイン、アプリ開発本格化

- 子会社GaYaが、5月17日よりソーシャル・ネットワーキング・サービスを開始、スマートフォン向けアプリを1タイトルリリース。
- 年内8タイトルのアプリのリリースを計画、2億円を先行投資。
- 初年度50万人の会員登録を目標とし、今期末の単月黒字化を目指す。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

2012年3月期
(2011年4月1日～2012年3月31日)
事業戦略

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜モバイル高速データ通信事業＞

いよいよ始まる
高速データ通信の時代は
混沌から爆発へ！

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

モバイル高速データ通信事業を取り巻く環境と今期反転への対策

■6月が底、9月から反転攻勢へ

● 震災の影響

各メーカのAndroidスマートフォン初号機特需の終焉に震災の影響による部品調達難と2号機以降の端末ロードマップの見直しにより開発案件の一時凍結が重なり苦戦

● 更なるリスク

夏の節電により、開発スケジュールに遅延の可能性

各社、発電機を用意する等の対策で回避の見込み

● とはいえ
スマートフォン需要は底堅く、
夏の節電さえ乗り切れば、
反転へ

● 相反する目的。混沌の時代到来
キャリアはキャリア差別化を求め
メーカはグローバル（汎用）化を目指す
共通目的はコストダウンのみ

チャンス拡大！

反転対策① キャリア戦略にのる

● コストダウン要求に応える
・キャリア仕様や共通アプリ開発など、キャリア内製部分やメーカ依存部分がコスト高・・・お悩み
・システナが行うことで、大幅コストダウンが可能・・・提案中
・海外ベンダーの品質強化とコストダウンの両立・・・お悩み
・中国合弁会社（iSYS）を利用して、現地での品質強化を行い、日本参入に向けた商材、品質基準の変化に合わせた新たなスキームを提案

反転対策② 非携帯分野への積極進出

●デジタル家電
主筋である携帯電話向けのAndroidの活用が一段落するタイミングでデジタル家電などへの展開を加速。
Androidのノウハウを活用してデジタル家電に参入。

●自動車＆電気自動車
Android車載端末やカーエレを中心に発掘。
国内家電メーカーが電気自動車の開発を開始する可能性。動向を見ながら積極参入を狙う。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

高速データ通信社会に向けての取り組み

オフショア体制強化
＜トピックス①＞

●開発･検証支援
端末メーカはグローバル化を目指し、コストダウンに邁進。当社のマネジメント力とノウハウとISS、iSYSの開発力を合わせて、日本基準の高品質と圧倒的なコストダウンの両立を図る。

合わせて、国内メーカは新興国向けは新興国で開発･･･顧客の要望に対応えて、当社もグローバル展開へ追随し、将来的に海外でのシェア拡大に向けて投資。

2015年
LTE普及期に向けて
先行投資

H/Wへの取り組み
＜トピックス②＞

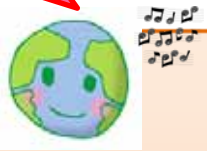
●キャリアはサンプル端末を含めて、安く早く端末を提供できる企業を模索。

企業も、各社のサービスの専用端末を含むモバイル連携を加速させており、H/Wも合わせて提供できることが一層の差別化と強みの創造に直結。

IDYを子会社化し、H/Wプラットフォームに加え、当社従来の強みである、Android OSのノウハウを活用した自社製品（モジュール単位含む）の提供や海外から安くH/Wを調達し、日本マーケットに適したサービスを実現するためのソフトウェアを載せて販売、またはOEM提供を行う。

製品企画･自社開発

認証マークへの取り組み



●海外での検証強化と新評価スキームの開発
某社（海外）と業務提携しLTE含む各種無線通信プロトコルの各国認証からアプリケーション検証までを当社と業務提携先にて一括で行うスキームを開発中。

これにより、国内ベンダーの海外進出、または海外ベンダーの日本参入に向けた商材、品質基準の変化に合わせた新たなスキームを提案可能に。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

今年度から本格スタートした付加価値創造型提案ビジネス

(業績予想には織り込まず)

目標売上・利益

1. キャリア向けパッケージ開発への進出で、
   初年度売上4億・利益0.7億、3年後売上30億・利益6億

2. 認証マークビジネスで、
   初年度売上3億・利益0.5億、3年後売上25億・利益5億

3. ハイパー・エアー・クラウド事業 (p34 トピックス②IDY参照) で、
   初年度売上1.6億・利益0.03億、3年後売上10億・利益2億

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜情報システム事業＞

成長分野へ向け若返った組織で
新技術とグローバルへ躍進！

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

事業戦略 － 情報システム事業

今期スタート環境

◆前期での成熟事業の売却
既に成熟事業に特化した分野を売却し、
成長事業に資源を集中。

◆東日本大震災の影響
顧客の震災対応により案件が２Ｑまで延伸。
３Ｑより一気にスタートする見込み。

体制戦略

選択と集中

成長分野への転換を図る為に市場のニーズに沿った短期大型開発対応に向けリソースを集中し体制を構築。

営業戦略

顧客基盤拡大

震災対応として営業部リソースは成長企業の新規取引先の拡大に集中。
既に新規大手２社と取引開始。
既存顧客の深耕。
更に大手４社を開拓見込み。

利益戦略

システナ開発プロセス標準完成！

システナ版開発プロセス標準の完成！

開発効率のアップと開発リスクの削減が可能。
大幅なコストダウンによる収益性向上を図る。
オフショア開発での適用も図る。

- 保険統合対応
- 電子書籍システム
  WEB広告配信システム
- オフショア推進（中国合弁会社）
- トータルソリューション提案（事業シナジー）

グローバル市場へ進出し、勝つための基盤を創る！

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

中国から始めるグローバル展開

iSYS Information Technology Co.,Ltd.

●ターゲット
・国内損保、海外現法
⇒大型統合案件

2011年
3月期

オフショアトライアル

6月より開発
見込み！

2012年
3月期

売上目標：3億円

ホスト領域のモデル化

2013年
3月期

売上目標：15億円

海外拠点システム企画参入

中国以外のオフショア確立

2014年
3月期

売上目標：25億円

海外展開強化

●オフショア開発推進
金融関連の顧客においてもコストダウンとグローバルな対応ニーズは近年急速に高まって来ている。
当社の持つ業務スキル、マネジメント力とiSYSの開発パワーを融合し、高品質と圧倒的なコストダウンにより領域拡大を図る。
顧客の海外展開は必然であり、当社も中国オフショアで培ったノウハウを活かし、顧客の海外展開に追従しグローバル展開を図る。

オフショア開発コンサル実施中

海外進出企業向けパッケージ展開

中国国内向け案件へノウハウ提供

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

トータルソリューション提案

金融業務

ﾎﾟｰﾀﾙ基盤

モバイルノウハウ

基幹系･周辺開発スキル → サイト構築開発 → モバイルでのハイスキルAndroid

システナが持つ、業界にて唯一無二のスキーム！

1 端末の企画提案 → 2 開発 → 3 保守

NEW システナパワー

オフショアパワー

保険営業モバイル端末システム

WEBユーザー向け保険申込システム

エリアマーケティングシステム

●トータルソリューション提案
金融系顧客からも営業支援や代理店へ向けたスマートフォンやタブレット端末を活用したシステム要望が高まって来ている。

当社の持つモバイル、ポータル、金融における開発スキルとマネジメント力に加え、子会社のIDYの持つ端末H/W企画力も活かし、システム企画段階から保守までトータルソリューション提案により事業シナジーを生み出し、他社との差別化を図る。

相互顧客への営業展開として、各々の顧客へ当社の持つソリューションを営業展開し顧客領域の拡大を図る。
(ネット系顧客での金融分野、金融顧客でのポータル･モバイル分野等)

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜ITサービス事業＞

全力営業と更なる付加価値UPによる生産性向上を展開中

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

事業戦略 － ITサービス事業

営業力の強化と更なる付加価値UPによる生産性の向上を展開中！

外資系を中心にグローバル企業をターゲット

・「IT＋英語」ニーズに対応した帰国子女の採用強化
・全社員が営業　⇒　契約範囲外のビジネスチャンス獲得活動

営業力の強化 (更に磨きを掛ける)	顧客の選択と集中 ⇒　注力業界（生損保業、医薬業、物流業、金融業） 他部門との連携強化 ⇒　ソリューション営業本部の顧客を中心に需要を獲得
生産性の向上	教育のスピード化 ⇒　拡充人員の早期戦力化 顧客業態別の組織へ再編成
付加価値UP	1社1サービスから1社複数サービスの提供 リモート対応、オンデマンドサービスの拡大 } 利益率の押上げ
ピンチをチャンスに変える	東日本大震災の影響により、外資系企業を中心に活動の拠点を西日本にも分散する需要が増加　⇒　東西2拠点体制の確立 ⇒　当社の東京本社と大阪支社とで連携しITサービスを提供

営業利益率	2011年3月期実績 5.5%	⇒	2012年3月期計画 7.2%	⇒	【目標利益率】10%以上を目指す！

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜ソリューション営業＞

営業力強化、業務効率化により
精鋭部隊へ変革中

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

事業戦略 ― ソリューション営業

総合営業への変革

～ ITを通じてお客様の事業を支援していく ～

既存事業を磨き、足元を固め、成長戦略の実現を目指す

営業力強化

- ALLｼｽﾃﾅ営業の強化
  - ⇨ 前期はITﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄを中心に248案件の協業を実施!
  - 今期はﾓﾊﾞｲﾙ・ｸﾗｳﾄﾞ事業の拡大を目指す!
- 全員営業　組織の強みを活かし、役割を超越した営業活動
  - ⇨ 仕入部隊　：仕入先(ﾒｰｶｰ・ﾍﾞﾝﾀﾞｰ)への営業強化!
  - ｴﾝｼﾞﾆｱ部隊：構築実績のあるﾕｰｻﾞｰのﾘﾋﾟｰﾄ案件引き出し!

生産性向上

- 業務の効率化、平準化 (仕入・商品販売工数の削減)
- 社内ｼｽﾃﾑを中心とした5W1Hの第二弾ﾘｽﾄﾗｸﾁｬﾘﾝｸﾞを推進

市場開拓

- 医療・医薬業界、ｴﾈﾙｷﾞｰ・社会ｲﾝﾌﾗ分野の開拓
- ｿﾘｭｰｼｮﾝ領域の拡大 (仮想化、ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ、構築後の運用ｻｰﾋﾞｽ)
- ｽﾎﾟｯﾄ取引からﾋﾞｼﾞﾈｽﾊﾟｰﾄﾅｰへ

営業利益率	2011年3月期実績 1.4%	⇨	2012年3月期計画 1.8%	⇨	【目標利益率】4%以上を目指す！

(IT系卸売業同業他社平均2.5%)

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜エアー・クラウド推進事業＞

来るエアーの時代を見据え
顧客数の拡大に注力

Copyright ⓒ 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

事業戦略 － エアー･クラウド推進事業

クラウドビジネスの本格化に向け、新規顧客の開拓に注力し
顧客基盤･事業基盤を確立させ2013年3月期事業黒字化に繋げる

既存顧客70社の契約更新と年間150社の新規顧客を獲得する

＝商材の選択と集中＝

コミュニケーションツール
Google「Google Apps」
Microsoft「BPOS」

- 認知度が高まり、利用企業は中小企業から中堅大企業へ拡大
- 震災の影響によりクラウド化の検討が急務（省電、BCP対策）
- 70社/6,000ライセンスの販売実績と蓄積したノウハウを活かす

コラボレーションツール
自社サービス「CloudStep」
NTTデータ「OpenCube」

- ワークフロー機能をクラウド化しても問題ないとの意識が定着
- 組織内でリアルタイムに情報を流通させる効率化ニーズが増大
- 8年に及ぶ「OpenCube」SIerとしての実績と蓄積したノウハウを活かす

＝営業力強化＝

- 70社/6,000ライセンスの販売実績で培ったノウハウを収集から活用へ
- 「クラウドEXPO2011春」への出展により獲得したリード候補先約250社への集中営業
- SIerやNIerとの協業による営業チャネルの拡大

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜トピックス①＞

合弁会社「iSYS Information Technology Co.,Ltd.」設立

●事業内容　モバイル/金融機関向けシステムを中心としたオフショア開発
●資本金　100万米ドル　(出資比率　システナ：35%、iSoftStone社※：65%)
●設立　2011年5月　●所在地　中国 北京市

- 当社の強みであるモバイル/金融関連のコンサルティング力、マネジメント力、営業力とiSoftStone社が持つ中国企業で有数のモバイル/金融関連の開発力を融合。
- 目的は、コストパフォーマンスに圧倒的に優れ、高水準で品質を維持する開発体制を整えることでグローバル競争力を強化する事。
- 国内外の顧客の強い要望に応えることにより、事業の飛躍的成長を推進。
- 中国オフショア開発で培った開発ノウハウを活かし、グローバル展開を図る。

●事業計画

		【売上目標】
2012年3月期	オフショア開発のモデル化	3億円
2013年3月期	海外拠点のシステム企画参画 中国以外のオフショア確立	15億円
2014年3月期	海外展開強化	25億円

●顧客ターゲット
・国内損保会社とその海外現地法人
・国内外通信キャリア、メーカー

※「iSoftStone Holdings Limited」(ニューヨーク証券取引所上場)の連結子会社。
中国国内の10拠点をはじめ、欧米、日韓の拠点も合わせ10,000名の強力な開発力を持ち、特に金融や組込み分野で豊富な実績を保有。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜トピックス②＞ IDY

「株式会社IDY」子会社化 – ハイパー･エアー･クラウド事業の推進

●背景

クラウドサービスはコストダウンに直結するだけでなく、震災後更にデータの保全性の高さから注目度が高まっている。加えて、スマートフォンの普及が後押しし、企業が自社のサービスや業務をモバイル端末を利用して行う需要が高まってきた。

●サービスイメージ

モバイル端末を利用して様々なサービスを行う事業者に向けて、①安価でスピーディに顧客の要望に合わせたアプリケーションを載せた専用端末やサンプル端末の提供、②そのサービスを実現するためのサーバサイドの開発と保守･運用をワンストップで提供。

モバイル高速データ通信事業
モバイルアプリ開発
専用端末の企画･開発･提供

情報システム事業
基幹システム･業務システム開発
WEBシステム構築･開発

●目的

モバイル端末の開発から、情報システムの開発、機器の調達、24時間365日サポートまで手掛ける数少ない企業である当社が、IDYをグループ会社として取り込むことで、ハードウェアの提供が可能に。
これによりALLシステナの全ての事業を結びつけることで差別化と更なる強みを創造。

ITサービス事業
システム運用･保守
コールセンター･ヘルプデスク業務

ソリューション営業
PC･サーバ･周辺機器･ソフトウェアの提供
運用に最適なシステムの提案

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

＜財務･経理部門＞

●方針

バランスシートのスリム化を図る
（合併で膨張したバランスシートのぜい肉を削ぎ落とす）

●具体的施策

有利子負債の削減
（繰延税金資産の活用および営業キャッシュ･フローで返済）

●効果

▸ 無借金経営の実現

合併当初（実績）		2011年3月期末（実績）		2012年3月期末（計画）		2013年3月期末（計画）
8,368百万円	⇒	3,978百万円	⇒	1,000百万円	⇒	0円

▸ 自己資本比率70％以上の実現

合併当初（実績）		2011年3月期末（実績）		2012年3月期末（計画）		2013年3月期末（計画）
42.6％	⇒	58.1％	⇒	65％	⇒	70％以上

●有利子負債返済後のキャッシュ･イン

今後のグローバル化を見据えた積極的なＭ＆Ａなどに活用

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.

株式会社GaYa
事業紹介

株式会社GaYa

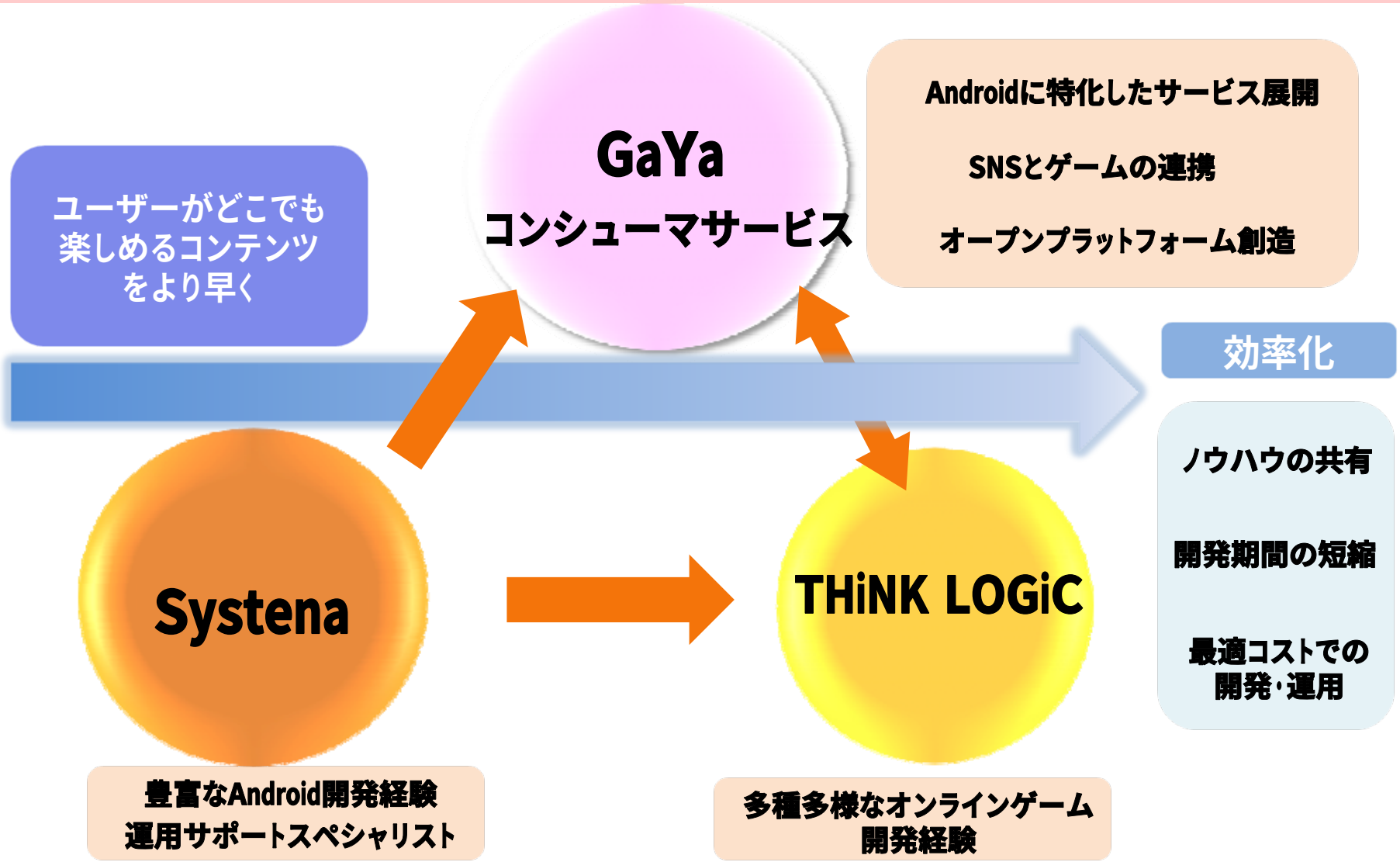
Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

会社概要

社　名	株式会社GaYa	英訳名	GaYa　Corporation
所在地	〒220-8401 神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目3番1号　三菱重工横浜ビル 22階		
設　立	2010年 11月	資本金	75,000,000円
従業員数	6名 (単体)	株　式	非公開
事業内容	1：ソーシャルネットワーキング事業 ・Androidスマートフォン向けSNSの企画・設計・開発・運用 2：ソーシャルゲーム事業 ・Androidスマートフォン向けソーシャルゲームの企画・設計・開発・運用		
関連会社	株式会社システナ 株式会社シンクロジック		

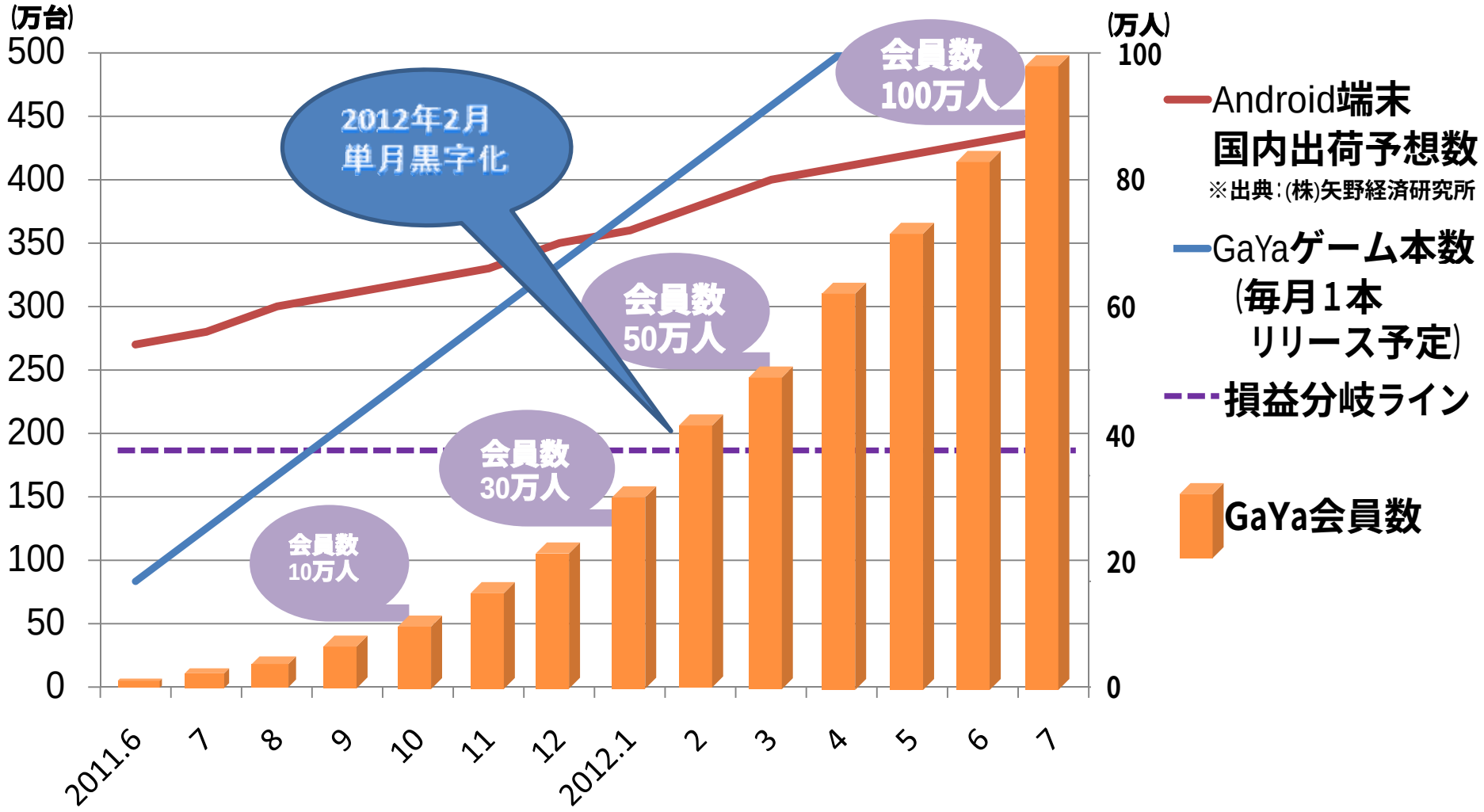
Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

GaYaの強み



Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

2011年～2012年の計画



Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

GaYaのコミュニケーションプラットフォームについて

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

SNS紹介

仮想空間「GaYa」

仮想空間「GaYa」で
「Me’o（ミィオ）」同志が
なめらかなモーション
であいさつしたり、
チャットしたり、
自宅に招待して
「おもてなし」したり。

更にゲームとの連動で
特別な衣装や
モーションを入手する
事も可能です。

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

モーションアバター紹介

モーションアバター「Me'o（ミィオ）」は、SNS上で作成できる3Dアバターです。

細かな組み合わせを用意する事で自分そっくりの「Me'o（ミィオ）」が簡単に作成できます。

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

コンテンツ紹介

「Me'o（ミィオ）の
スイーツショップ」は、
自分がスイーツショップ
のオーナーとなって
お店を繁盛させて
店舗を大きくしたり、
インテリアを自分の好み
にアレンジしたり出来る
ゲームです。

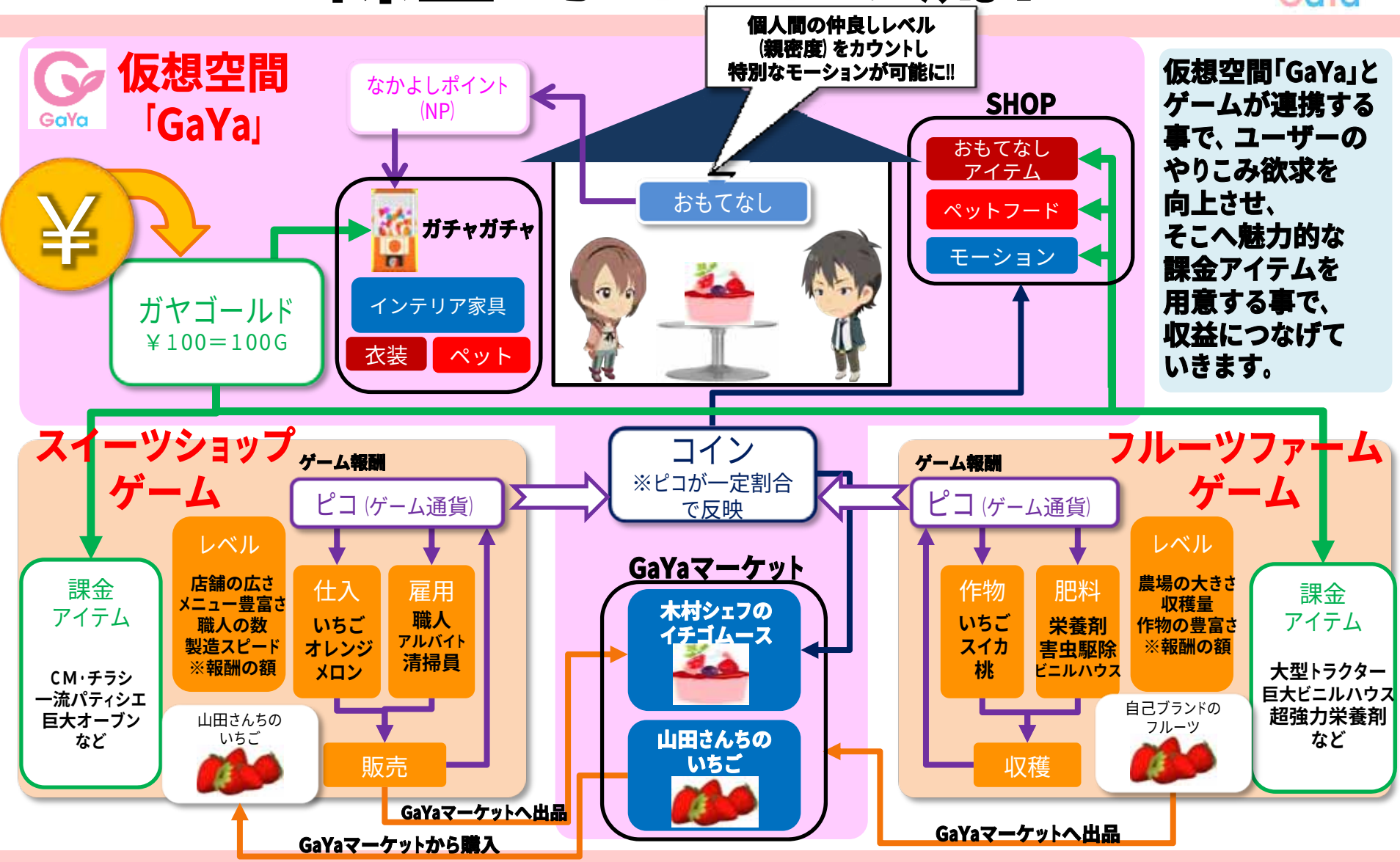
SNSへ登録すると、
更に様々な機能が連動
します。

・サービスURL　http://www.gaya-net.jp/

・ダウンロード　https://market.android.com/details?id=com.gaya.android.sweetsupdate

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

課金・ポイントの流れ



仮想空間「GaYa」とゲームが連携する事で、ユーザーのやりこみ欲求を向上させ、そこへ魅力的な課金アイテムを用意する事で、収益につなげていきます。

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

今後の展開

・年内に7～8コンテンツの追加

・SNS機能追加

・コンテンツとSNS機能の充実でユーザー数拡大

・魅力的なアイテムをSNS・ゲームで連携させ収益へつなげる

・雑誌連動企画等、PR活動を強化

Copyright © GaYa Corp. all right reserved.

systena

ご清聴ありがとうございました。

株式会社システナ

http://www.systena.co.jp/

本資料に記載されている業績予想及び将来の事象に関する記載は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績等は、経済･事業環境の変化など様々な要因により変動することがありますので、ご了承ください。

Copyright © 2011 Systena Corporation All Rights Reserved.